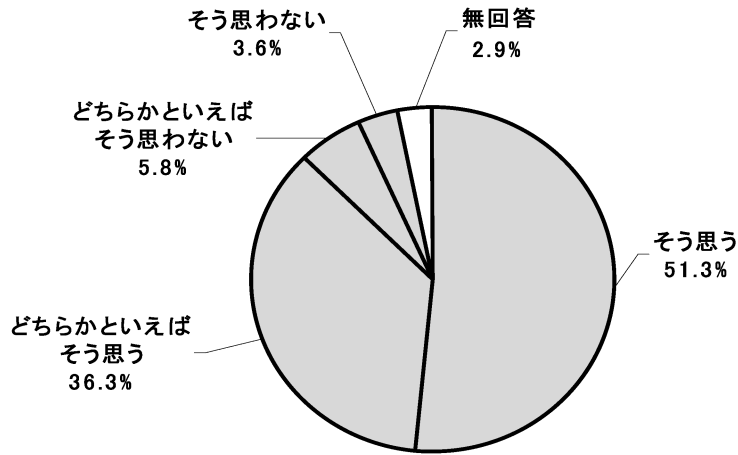


第10章 男女共同参画について

問28 次にあげる考え方について、あなたはどのように思いますか。（単数回答）

問28-①男女どちらも仕事と家庭を両立できるのがよい

「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」人が87.6%

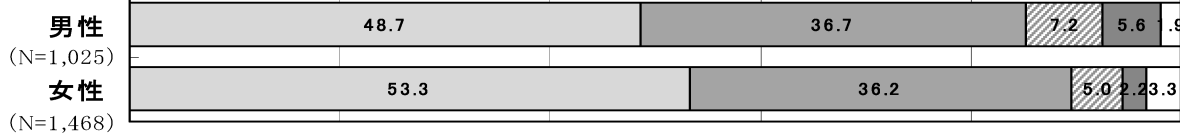


(N=2,523)

■ 性別

□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 無回答

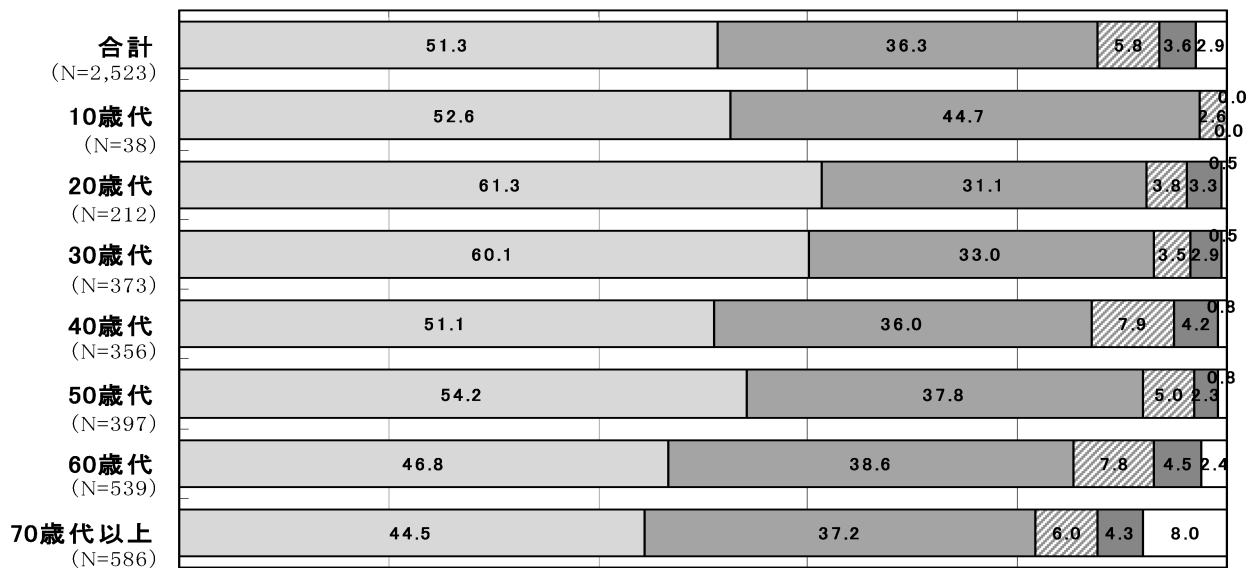
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 年代別

□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 無回答

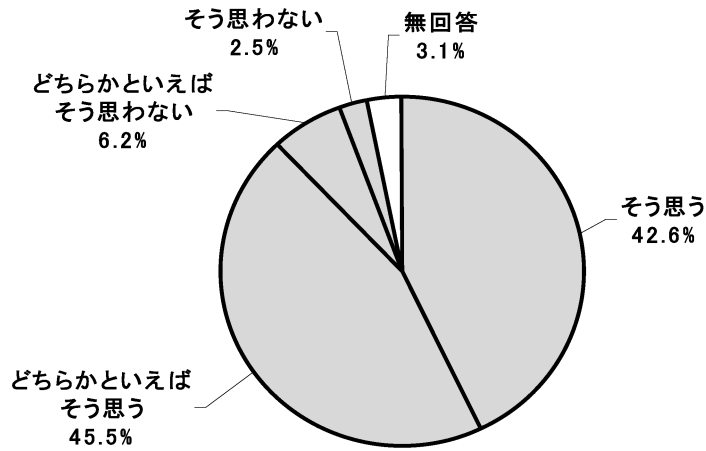
0% 20% 40% 60% 80% 100%



- 「男女どちらも仕事と家庭の両立ができるのがよいと思う」人は51.3%、「どちらかといえばそう思う」人は36.3%で、合計87.6%となっている。男性に比べて女性の方が、そう思う割合は高い。また、50歳代までは「そう思う」が50%を超えているが、60歳代以上は50%を下回っている。

問28-② 男性はもっと家事・育児・介護に参加したほうがよい

「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」人が88.1%

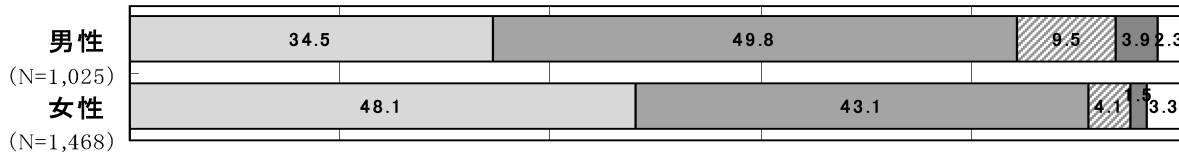


(N=2,523)

■ 性別

□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 無回答

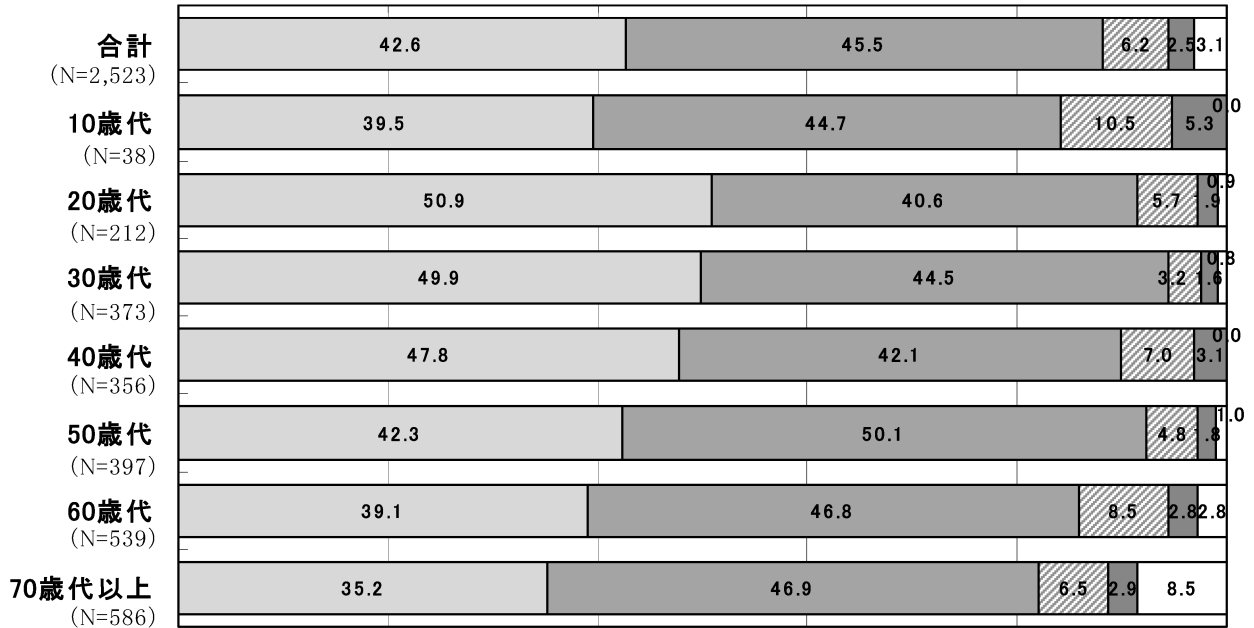
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 年代別

□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 無回答

0% 20% 40% 60% 80% 100%



● 男性はもっと家事・育児・介護に参加したほうがよいかをたずねたところ、「そう思う」42.6%、「どちらかといえばそう思う」45.5%で、合計88.1%となっている。

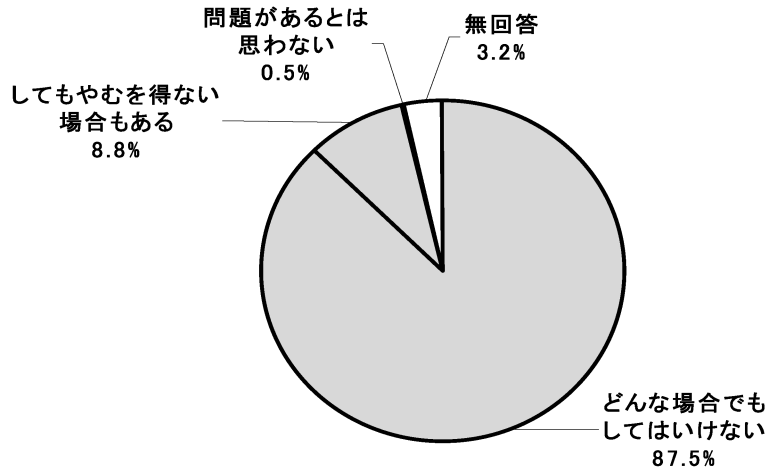
男性に比べて、女性の方が、そう思う割合は高い。また10歳代は39.5%と低いですが、20歳代以後は、年齢が高くなるにつれ、「そう思う」割合が下がる。

問29 次にあげる行為が夫婦間で行われることについて、あなたはどのように思いますか。

(単数回答)

問29-①平手で打つ、足でける

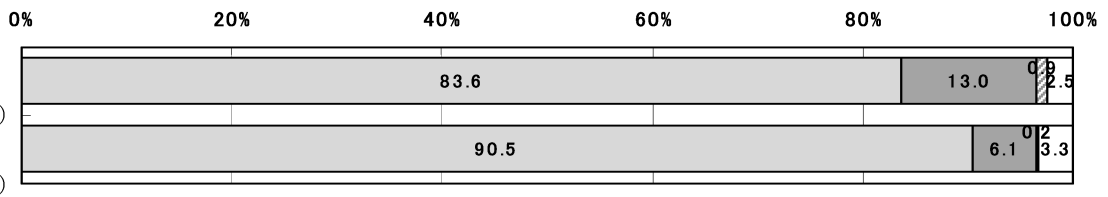
「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が87.5%



(N=2,523)

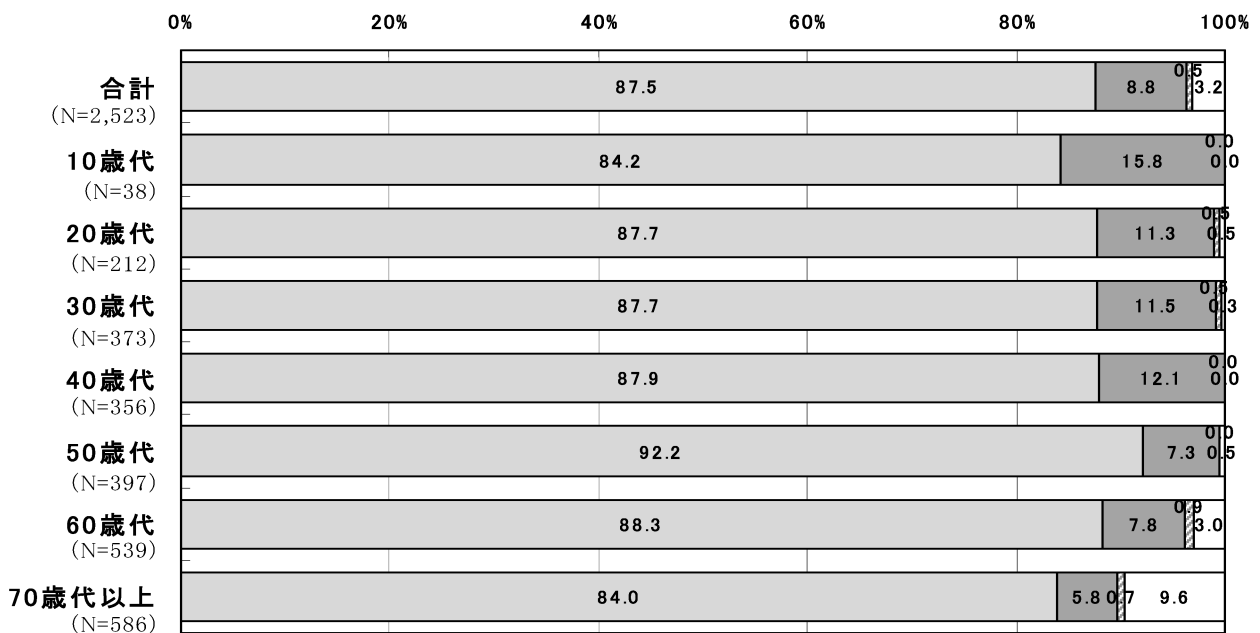
■ 性別

□どんな場合でもしてはいけない □してもやむを得ない場合もある □問題があるとは思わない □無回答



■ 年代別

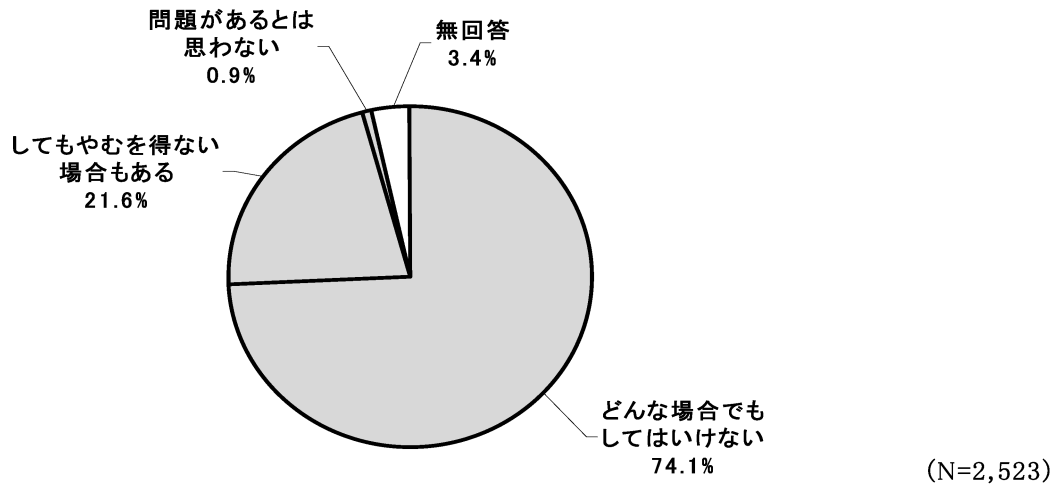
□どんな場合でもしてはいけない □してもやむを得ない場合もある □問題があるとは思わない □無回答



● 平手で打つ、足でけるという行為が夫婦間で行われることについては、「どんな場合でもしてはいけない」が87.5%であり、「してもやむを得ない場合がある」、「問題があるとは思わない」は9.3%である。性別、年代別でも同様の傾向にある。

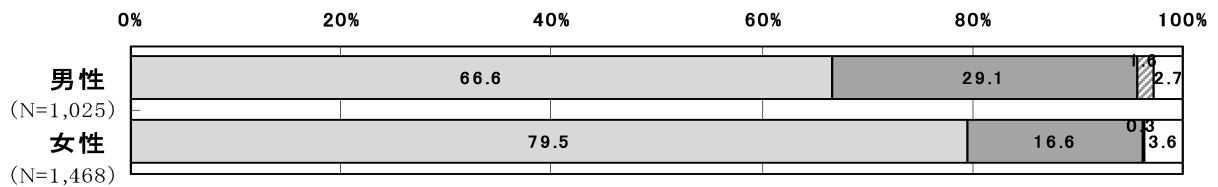
問29-② 大声でどなったり、なぐるふりをしておどす

「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が74.1%



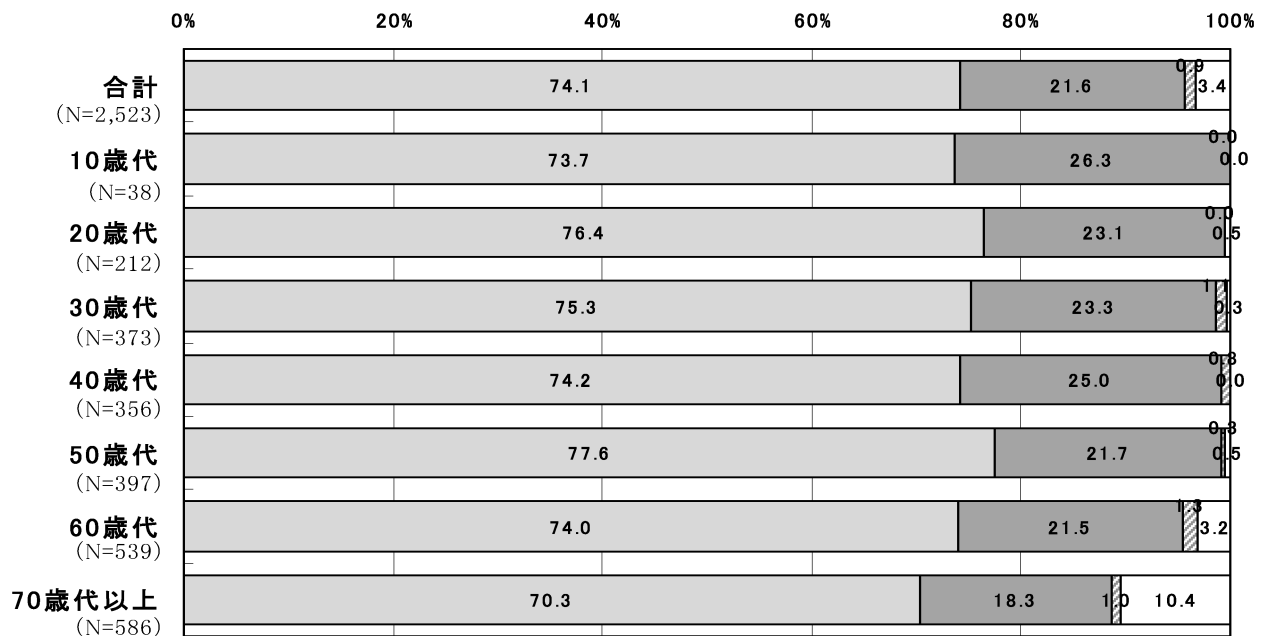
■ 性別

□どんな場合でもしてはいけない □してもやむを得ない場合もある □問題があるとは思わない □無回答



■ 年代別

□どんな場合でもしてはいけない □してもやむを得ない場合もある □問題があるとは思わない □無回答



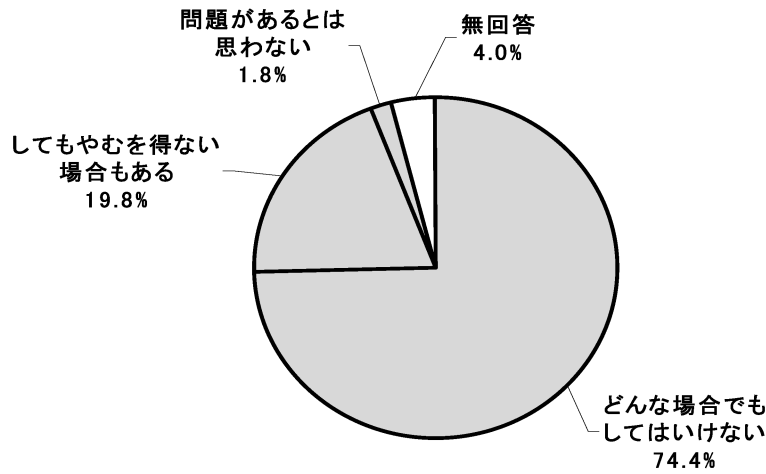
● 大声でどなったり、なぐるふりをする行為が夫婦間で行われることについては、全体で74.1%、男性で66.6%、女性で79.5%が、「どんな場合でもしてはいけない」と答えており、男性と女性では、約10%の開きがある。

「してもやむを得ない場合がある」、「問題があるとは思わない」の合計は22.5%であり、前問の「平手で打つ、足でける」行為に比べて多くなっている。

年代別の傾向はほぼ共通している。

問29-③ メールチェックなど、行動の監視や規制をする

「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が74.4%

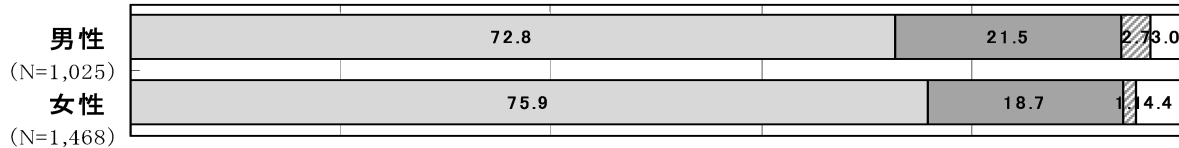


(N=2,523)

■ 性別

□ どんな場合でもしてはいけない □ してもやむを得ない場合もある □ 問題があるとは思わない □ 無回答

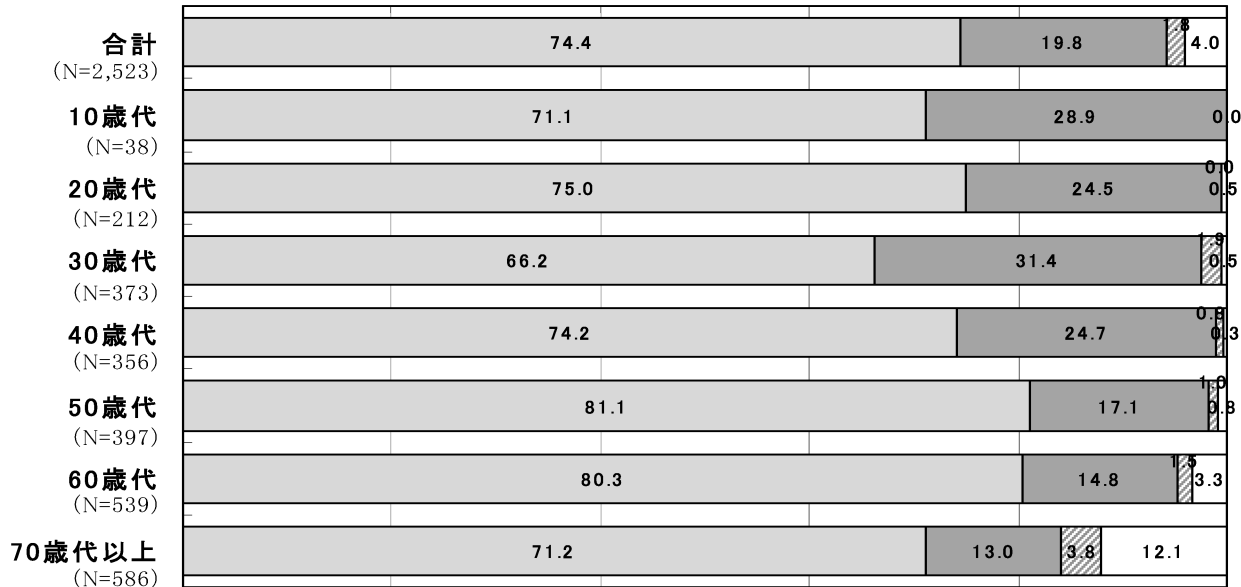
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 年代別

□ どんな場合でもしてはいけない □ してもやむを得ない場合もある □ 問題があるとは思わない □ 無回答

0% 20% 40% 60% 80% 100%



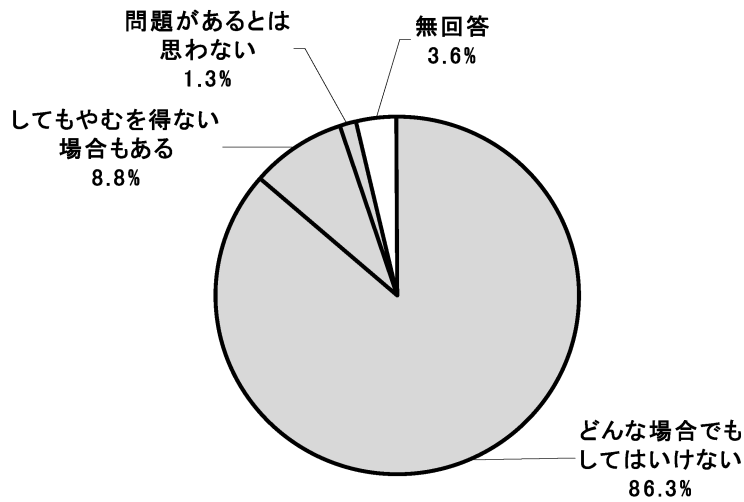
● メールチェックなど、行動の監視や規制については、「どんな場合でもしてはいけない」が74.4%で男女ともにほぼ傾向は同じである。

「してもやむを得ない場合もある」、「問題があるとは思わない」の合計は21.6%であり、「平手で打つ、足でける」行為に比べて多くなっている。

年代別にみると、「してもやむを得ない場合がある」、「問題があるとは思わない」の合計は30歳代が33.3%と最も多く、次いで10歳代28.9%、40歳代、20歳代と多くなっている。

問29-④ 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしょうなし」などと言う

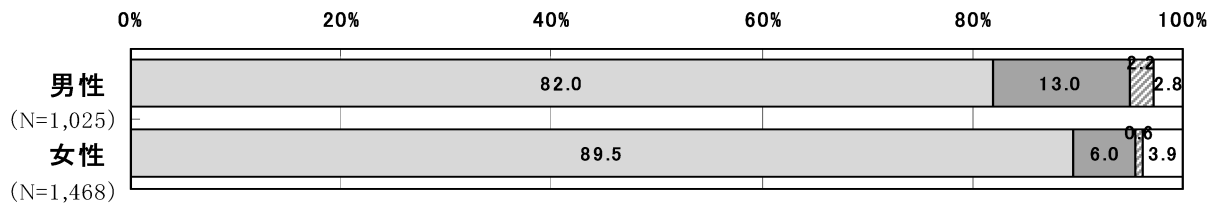
「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が86.3%



(N=2,523)

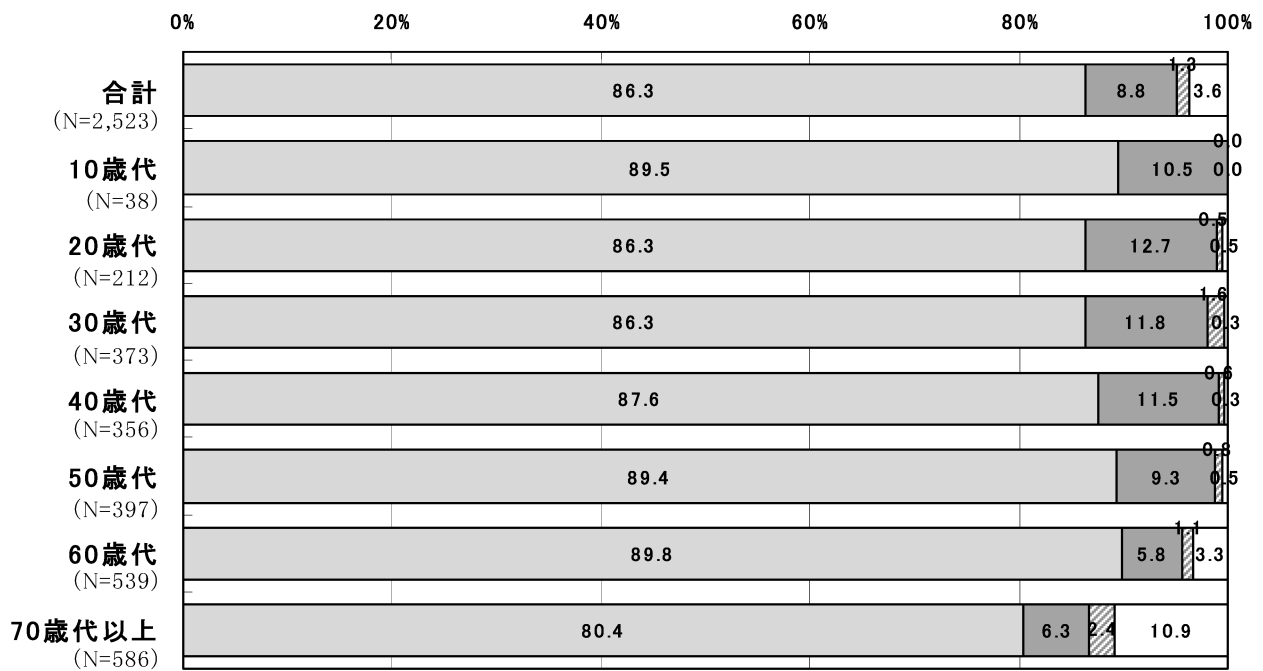
■ 性別

□どんな場合でもしてはいけない □してもやむを得ない場合もある □問題があるとは思わない □無回答



■ 年代別

□どんな場合でもしてはいけない □してもやむを得ない場合もある □問題があるとは思わない □無回答

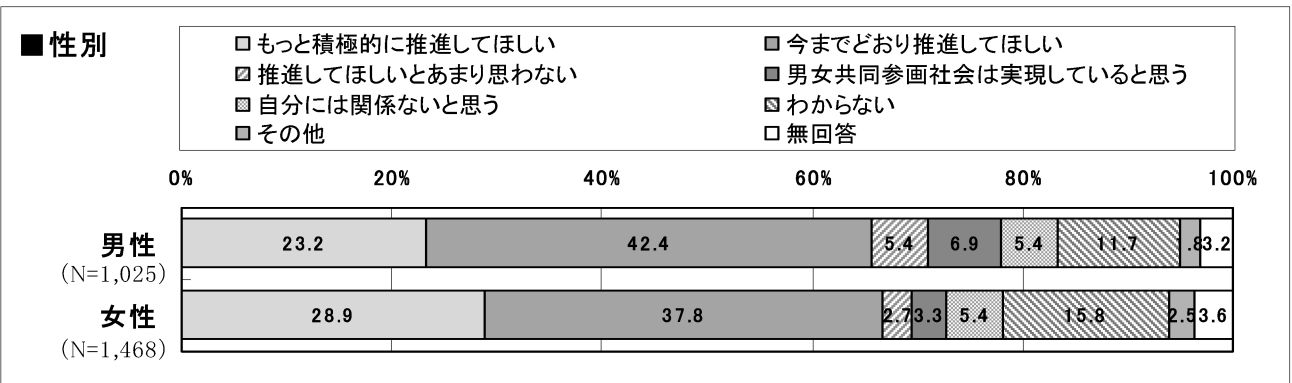
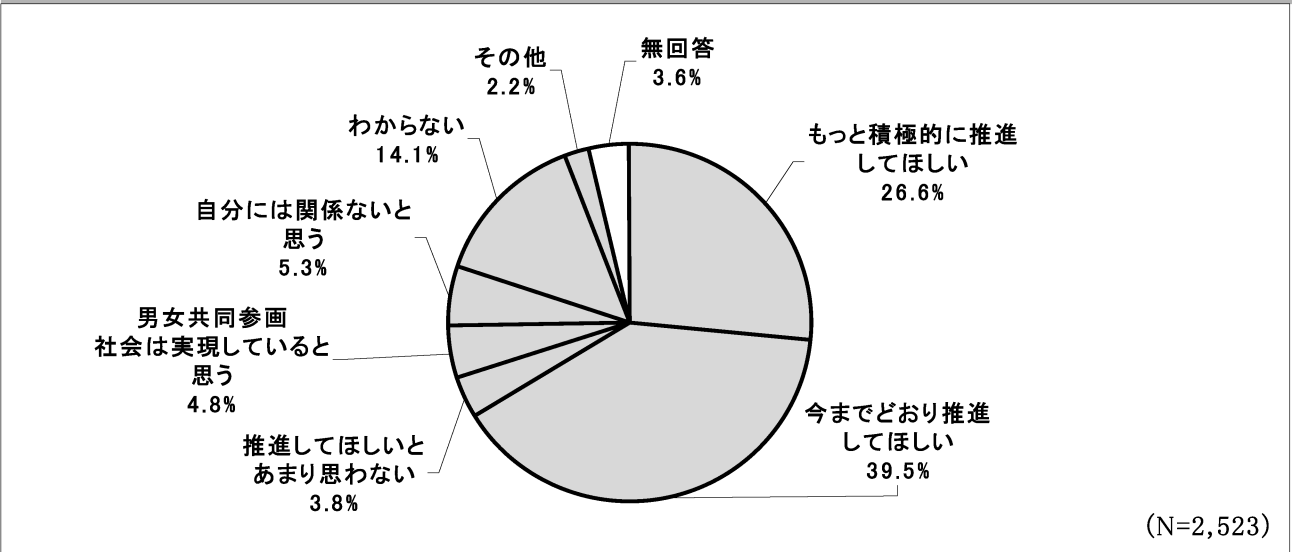


● 夫婦間で「誰のおかげで生活できるんだ」とか「かいしょうなし」などと言うことについては、86.3%が「どんな場合でもしてはいけない」としており、男女別、年代別の傾向も共通している。

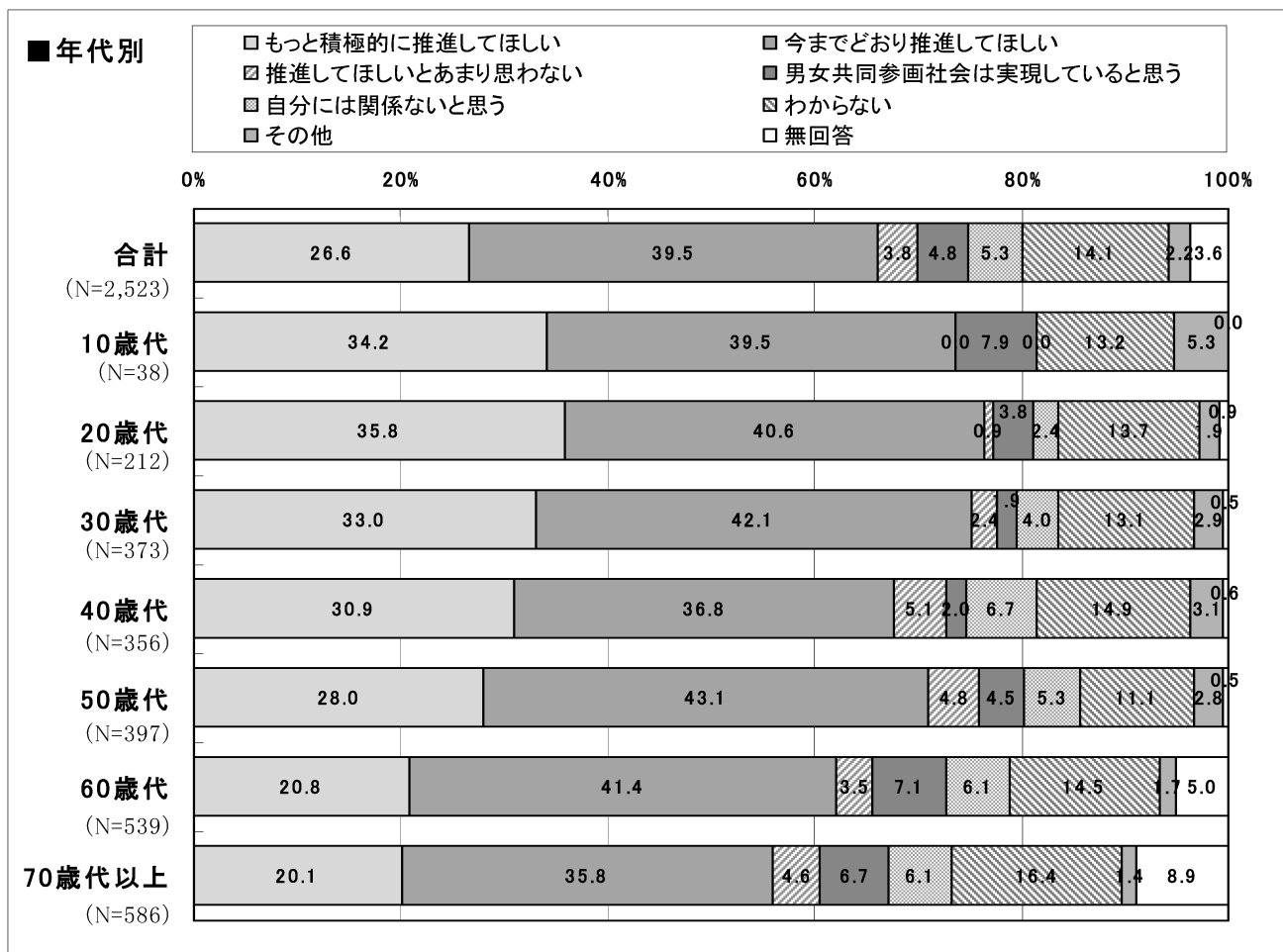
問30. 男女共同参画社会とは、「男性も女性も、性別にかかわらず社会のあらゆる分野の活動に参画して、個性や能力が十分に活かされる社会」の事です。

あなたの考えに最もよく当てはまるものを選んでください。(単数回答)

男女共同参画社会を「もっと積極的に」または「今までどおり」推進してほしい人が66.1%



● 男女共同参画社会の推進について、「もっと積極的に推進してほしい」26.6%、「今までどおり推進してほしい」39.5%と、男女共同参画社会を推進すべきとしている人が66.1%であり、男女とも同じ傾向にある。



●年代別にみると、「男女共同参画社会を推進すべき」としている人は、10歳代73.7%、20歳代76.4%、30歳代75.1%、40歳代67.7%、50歳代71.1%、60歳代62.2%、70歳代55.9%と、年齢が高くなると低くなる傾向が見られる。